

白山地区

白山地区別計画推進委員会

地域 白山 1~4 丁目

緑区の東方に位置しており、地区の南側は旭区、北側は都筑区に隣接しています。北側には鶴見川が流れています。JR横浜線沿いの地区西側には白山ハイテクパーク（産業団地）、市営バス車庫、東側には大規模マンションが建っています。道路沿いに企業、商業施設等が並んでいます。

また、南側に向かって丘陵状になっており、計画的に整備された戸建中心の閑静な住宅地が広がっています。

＜主な関連施設＞

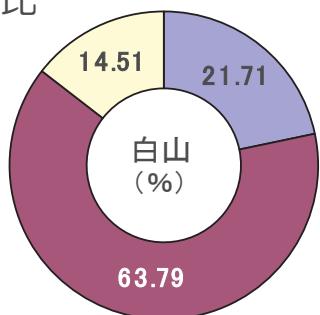
最寄駅：鴨居駅（JR横浜線）

震災時避難場所（地域防災拠点）：鴨居中学校

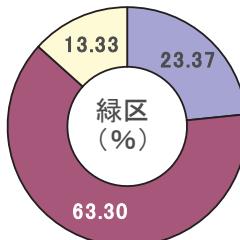
地域ケアプラザ等：横浜市鴨居地域ケアプラザ

＜年齢区分別人口＞

人口比

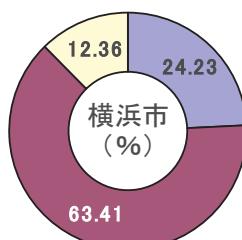


■高齢化率(65歳以上) ■生産年齢人口比率(15~64歳) □年少人口比率(0~14歳)



平成 30 年(2018 年)9 月末

■高齢化率(65歳以上) ■生産年齢人口比率(15~64歳) □年少人口比率(0~14歳)



75歳～	1,080人
65～74歳	1,389人
15～64歳	7,256人
6～14歳	1,044人
0～5歳	606人
合計	11,375人

75歳～	20,959人
65～74歳	21,270人
15～64歳	114,390人
6～14歳	15,061人
0～5歳	9,037人
合計	180,717人

75歳～	454,366人
65～74歳	452,709人
15～64歳	2,374,255人
6～14歳	285,140人
0～5歳	177,762人
合計	3,744,232人

地区別計画推進委員会の開催状況

第1回

平成 30 年 6 月 23 日

18:00～20:00

白山自治会館

- データから見える地区の福祉保健課題の説明
- 地区活動報告

はくさん HAPPYMAMA'S/Salon ジー
バ／白山ボランティアの会「猫の手」

原則毎月開催 第2～5回

各団体の活動報告、目標項目別に活動状況を分類し、情報を共有

通信No.15 発行

第6回

平成 30 年 11 月 24 日

18:00～19:45

白山自治会館

- 【みんなで地域を考える会と合同】
- 白山地区的防犯力の向上に必要なことを考える

原則毎月開催 第7～10回

各団体の活動報告、目標項目別に活動状況を分類し、情報を共有

通信No.16 発行

緑区地域福祉保健計画「みどりのわ・ささえ愛プラン」平成30年度地区別計画推進状況



白山地区



全員参加による 安全・安心なコミュニティの実現を目指して

白山地区では、『全員参加による 安全・安心なコミュニティづくり』の理念のもと①防犯②防災③福祉④子どもの健全育成⑤環境の5つの目標を掲げ、毎月、委員によって目標実現に向けた話し合いを続けています。

白山地区内で、住民参加によるさまざまな活動が行われています！

はくさん HAPPY MAMA'S

子育て世代が多いが集いの場がない！との声にこたえるため、地域の方の協力を得て、親子が歩いて集えるサロンを始めました。お弁当持参でランチタイムもあります。

★対象：白山にお住まいの子育て中のママ・パパとお子さま
★日時：第3火曜日 10時から12時30分

★会場：白山緑会館
(白山3丁目23-8)



Salon ジーバ

白山地区を担当している「鴨居地域ケアプラザ」の運営法人の地域貢献の取り組みの一環として、地域住民が気軽に集まれ、楽しく交流できるサロンを昨年オープンしました。

★対象：おおむね65歳以上の方
★日時：毎週火曜日（年末年始及び祝日を除く）
午前10時から12時／午後13時から15時
★会場：鴨居7丁目16-15
★費用：100円（コーヒー、紅茶他飲み物代）



白山ボランティアの会「猫の手」

平成28年に白山地区社会福祉協議会を中心となり立ち上げたボランティアの会。庭の草むしり、ゴミ捨て、電球交換、話し相手のボランティア活動をしています。また、活動を知ってもらうため、地区のパトロール活動や草むしりを行っています。

★猫の手専用電話 080-3157-1133

★受付時間 月～金 10時から16時

一緒に活動してくれる仲間を募集しています！！



合同パトロール活動

これまで白山地区内の自治会がそれぞれパトロール活動を行っていましたが、平成30年7月と11月に合同パトロールを試行的に実施しました。

これまでの活動でそれが把握している地区内の防犯ポイントの情報などを共有することを目的に「防犯委員会」が結成されました！



白山地区別計画推進委員会



白山地区別計画推進委員会
平成30年9月発行 第3期 No.5 (通算No.15)



白山地区別計画推進委員会通信

安全・安心なコミュニティへまた一歩前進！！

平成30年6月23日(土)18時~20時に白山自治会館において、平成30年度第1回「みどりのわ・ささえ愛プラン 白山地区別計画推進委員会」を開催し、計画の推進に向けた話し合いを行いました。白山地区では、毎月第4土曜日の18時から委員会を開催し、話し合いを続けています。

「みどりのわ・ささえ愛プラン」とは

誰もが身近な地域で安心して暮らしていけるよう、福祉・保健に関する課題解決に向け、区民や団体、事業所、地域ケアプラザ、緑区社会福祉協議会、区役所などが協働で取組む緑区の『地域福祉保健計画』です。白山地区は、白山地区の地区別計画にそって活動しています。平成30年度は第3期計画の折り返しとなる3年目を迎えてます。

白山地区の理念

全員参加による 安全・安心なコミュニティづくり

5つの目標

- 1 防犯** 地域の防犯力を高めよう
- 2 防災** 自助・共助・近助の力を育もう
- 3 福祉** 孤立化を防ごう
- 4 子どもの健全育成** 子育てしやすい地域づくりをめざそう
- 5 環境** ごみ・美化・地球温暖化などの課題に地域で取り組もう

目標実現に向け、今計画期間の平成32年度までそれぞれの活動を行っていきます。
ぜひ、お一人お一人が身近にできることからご参加ください！



<白山地区別計画推進委員メンバー>

◎委員長 白山連合自治会長 山口 章

委員会は下記各団体等の代表者・役員で構成しています。（委員31名）

- 連合自治会 ●各自治会 ●地区社会福祉協議会 ●民生委員・主任児童委員
- コガモひろば ●消費生活推進員 ●スポーツ推進員 ●青少年指導員
- 保健活動推進員 ●わかば会 ●いちえ会 ●白山グリーンクラブ
- 白山シニア会 ●白寿会 ●消防団 ●防犯指導員 ●防災企画委員
- 環境事業推進委員 (順不同)

裏面も
あります



第1回委員会では、統計データから見える白山地区の福祉保健課題について共有したうえで、既に地区内で取り組みが始まっている活動の紹介がありました。



(紹介された白山地区の福祉保健課題の例)

- ・40代、60代が多く、10年後、20年後に高齢者、後期高齢者の割合がかなり増加する。
- ・3丁目を中心に、子育て世帯が増加している一方で、地区内に子育て関連施設や、親子が集まる場所が少ない。

★委員会で紹介された白山地区での活動★

はくさん HAPPY MAMA'S

子育て世代が多いが集いの場が少ない！との声にこたえるため、地域の方の協力を得て、親子が歩いて集えるサロンを始めました。お弁当持参でランチタイムもあります。

★対象：白山にお住まいの子育て中のママ・パパとお子さま

★日時：第3火曜日 10:00～12:30

★会場：白山緑会館
(白山3丁目23-8)



Salon ジーバ

白山地区を担当している「鴨居地域ケアプラザ」の運営法人の地域貢献の一環として、地域住民が気軽に集まれ、楽しく交流できるサロンをオープンしました。

★対象：おおむね65歳以上の方

★日時：毎週火曜日（年末年始及び祝日を除く）

午前の部 10:00～12:00

午後の部 13:00～15:00

★会場：鴨居7丁目16-15

★費用：100円（コーヒー、紅茶他飲み物代）

白山ボランティアの会「猫の手」

平成28年に白山地区社会福祉協議会が中心となり立ち上げたボランティアの会。庭の草むしり、ゴミ捨て、電球交換、話し相手のボランティア活動をしています。また、活動を知ってもらうため、地区的パトロール活動や草むしりを行っています。

★猫の手専用電話 080-3157-1133

★受付時間 月～金 10:00～16:00

一緒に活動してくれる仲間を募集しています！！



★その他の取り組み★

これまでの話し合いをふまえ、白山地区内の自治会がそれぞれ行っていたパトロール活動を、7月10日と11日に合同で実施しました！！

コミュニティづくりのためのキーワードは、「共生・共感、共鳴、行動」！
「一人ひとりの想い」が活動の出発点です。「楽しく」「できることから」コミュニティづくりを進めましょう！！！

＜連絡先＞白山地区別計画推進委員会事務局 緑区生活支援課長 TEL：930-2318



白山地区別計画推進委員会
平成31年3月発行No.6(通算No.16)



白山地区別計画推進委員会通信

安全・安心なコミュニティの実現のために「参加」と「気持」を!!

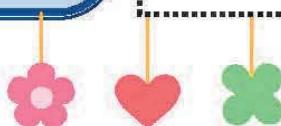
平成30年11月24日(土)に平成30年度第6回「みどりのわ・ささえ愛プラン 白山地区別計画推進委員会」を開催しました。

今回は「みんなで地域を考える会」との合同開催となり、「防犯力の向上」をテーマに、ワークショップ方式により、活発な意見交換が行われました。

「みどりのわ・ささえ愛プラン」とは

誰もが身近な地域で安心して暮らしていくよう、福祉・保健に関する課題の解決に向け、区民や団体、事業所、地域ケアプラザ、緑区社会福祉協議会、区役所などが協働で取組む緑区の『地域福祉保健計画』です。白山地区的地区別計画に沿って推進しています。

白山地区の理念



全員参加による 安全・安心なコミュニティづくり



5つの目標

- ① 防犯 地域の防犯を高めよう！
- ② 防災 自助・共助・互助の力を育もう！
- ③ 福祉 孤立化を防ごう
- ④ 子どもの健全育成 子育てしやすい地域づくりをめざそう！
- ⑤ 環境 ごみ・美化・地球温暖化などの課題に地域で取り組もう！



◀委員長
山口 白山連合自治会長

白山地区では、毎月第4土曜日の18時から委員会を開催し、目標実現に向けた話し合いを続けています。これまで、地区内でも、自治会での防犯パトロール、防災訓練、ボランティアグループの清掃活動、高齢者や親子のサロンの開設など、「安全・安心なコミュニティ」の実現につながる活動が生まれています。

白山地区別計画推進委員メンバー ◎委員長 白山連合自治会長 山口 章

委員会は下記各団体等の代表者・役員で構成しています。(委員30名)

- 連合自治会 ●各自治会 ●地区社会福祉協議会 ●民生委員・主任児童委員
- コガモひろば ●消費生活推進員 ●スポーツ推進委員 ●青少年指導員
- 保健活動推進員 ●わかば会 ●いちえ会 ●消防団 ●白山グリーンクラブ
- 白山シニア会 ●白寿会 ●防犯指導員 ●防災企画委員
- 環境事業推進地区代表(順不同)

(平成30年11月24日(土) 開催)

地区別計画推進委員会・みんなで地域を考える会でワークショップを行いました！

ワークショップに先立って、現在「さすまたパトロール隊」を行っている白山緑自治会と、白山ボランティアグループ「猫の手」に参加している委員からパトロール活動の状況について報告がありました。



「パトロール活動をすることで、①参加者のコミュニケーションが活発になる
②歩くことで参加者の健康増進につながる
③地域や住民の異変に気付くなど安否確認もできるなど利点が多い」
「無理なくやるのが長く続けるコツ。週1、月1でもやれる時にやることが大事。」「地域の中で危険な場所の点検ができ、行政に相談するなど、改善のきっかけとなる」

続いて、緑区役所地域力推進担当から、防犯活動の意義について説明がありました。

「日頃から顔の見える関係性がないと、誰が不審者なのかわからない」
「同じ人ばかりがやることにならないよう、気軽に参加できるようイベントなどと組み合わせる」
「健康寿命を左右するものの一つに地域の治安が考えられる（治安が悪いと外出しない等）」
「防犯活動などの社会活動への参加は元気の秘訣！」
「人と人がつながることが、地域の健康度や地域力、安全・安心の向上の一助となる」

ワークショップは4つのグループに分かれ、地域の情報共有や課題解決に向けた意見交換を行いました。



- ・顔が見える関係づくり、防犯の基本はコミュニティづくり。顔見知りを増やすことが大事。
- ・まちがきれいだと防犯力があがる。美化推進も重要。
- ・「防犯の日」や「防災の日」を挟んで「防災WEEK」を設定する。白山にちなんで8、9、3（は・く・さん）月に合同パトロールをしてはどうか。
- ・地域を歩いて把握した状況について、意見や気づきを集約した方がよい。
- ・連合として「防犯部」などの組織を作る。



<今までの動き>

意見をふまえ、「白山連合防犯実行委員会（仮称）」を立ち上げることとなりました。今後、規約などのルールづくり、各自治会などで実施している防犯活動の現状把握などを進めています。

2019年7月、10月に合同パトロールを実施することを予定しています。
地域の皆様の積極的な参加をお待ちしています！！（無理なく行うことが大前提です。）

<連絡先> 白山地区別計画推進委員会事務局 緑区生活支援課長 TEL: 930-2318